

活動報告書及びKIDSに関する記事をご紹介します。

[KIDSが紹介されている記事](#)

[2008年](#)

[2007年](#)

[2006年](#)

[2005年](#)

## KIDSが紹介されている記事

[『国境無き技師団 News letter』 No.1](#)

[「2004年,2005年のインドネシア・スマトラ沖地震とスマトラ島における復興および地震災害軽減への支援活動」 『国境無き技師団』\(土木学会\)](#)

[『左京ボイス』、2006年9月15日号](#)

[「ぼうさい甲子園 受賞団体の取り組み」 『毎日新聞』、2006年12月12日](#)

## 2008年

[HAT神戸+防災EXPO2008](#)

[変わる知の現場 災害研究はいま\(3\)被災体験成果住民にどう還元 『神戸新聞』2008年1月18日](#)

[HAT神戸+防災EXPO公式ブログ 『兵庫県国際交流センター』\(KIDSの展示写真があります\)](#)

[ボランティア・市民活動フェスタ](#)

[京都市市民活動総合センター](#)

[ボランティア・市民活動フェスタの開催について](#)

[防災未来学校](#)

[防災未来館での夏休み前半のイベントについて](#)

[防災未来館での夏休み後半のイベントについて](#)

## 2007年

[輪島での活動](#)

[2007年8月17～20日@輪島市\(WASENDのblogに掲載された記事です\)](#)

[インドネシアでの活動](#)

[京都大学メールマガジン バックナンバーVol.14\(7/25にKIDSに関する記述があります\)](#)

[京都大学東南アジア研究所で行われた報告会の詳細](#)

[新勤用のピラ](#)

## 2006年

[インドネシアでの活動](#)

[「ジャワ島地震 日本での支援活動について」 『JanJan』](#)

[「Doraemon Mengajar Gempa di Prambanan」 \(=ドラえもんがプランパナンで地震を教える\) 『Kompas』、28-September-2006. \( Kompas紙は、インドネシアで最大手の新聞です\)](#)

[「防災知識 次世代に伝えて 京大サークル KIDS教育の会、寸劇などで子どもたちに」 『毎日新聞』\(京都版\) 25頁、2006年9月13日.](#)

[その他](#)

[「災害と社会 : 防災教育 体験語り教訓次世代へ」 『朝日新聞』2頁、2006年1月19日. \( KIDS設立の経緯と瀬戸市での活動が紹介されています。\)](#)

[「怖さ実感 京大サークル、地震メカニズム 『教材』」 『毎日小学生新聞』、2006年9月?日.](#)

[「ジャワの学校に復興支援の寄金 こうべ小児童ら」 『神戸新聞』、2006年11月2日. \(この際の募金は、KIDS経由でジャワに届けさせていただきました。\)](#)

[Heru Susetyo. 「MENGAGAS PENDIDIKAN KESIAPSIAGAAN BENCANA」 \(=災害にいつでも対応できる防災教育を構想する\) 『INDONESIAN DISASTER PREPAREDNESS CENTER』、05-October-2006. \( KIDSの2006年度インドネシアでの活動について紹介されています。\)](#)

[防災教育チャレンジプラン](#)

[最終報告書](#)

[活動発表資料](#)

## 2005年

### インドネシアでの活動

[津澤幸子、横井千晶「インドネシア・スマトラ島における学生会員による防災教育活動」\(『土木学会誌』 vol.90 no.11 November2005\)](#)

[横井千晶、長神新之介、村田庸介「インドネシア・スマトラ沖島における防災教育支援活動\(震災メモリアル2006,兵庫県立舞子高等学校\)」](#)

[パネルディスカッション 海外の災害支援を考える\(震災メモリアル2006年,兵庫県立舞子高等学校\)](#)

[インドネシア・スマトラ島における防災教育活動](#)

「地震、津波はなぜ起こる 早大、京大生17人が特別授業」『じゃかるた新聞』2005年2月15日、  
日本での活動

「京都大の学生が防災教室」『中日新聞』、2005年12月?日、